

第三次小牧市環境基本計画 (改定版)

令和7(2025)～令和12(2030)年度



令和7(2025)年3月

小牧市

小牧市民憲章

わたくしたち小牧市民は、小牧を

市制施行30周年
.....

- 一、健康で生きがいのある 明るいまちにしましょう。
- 一、感謝と思いやりのある あたたかいまちにしましょう。
- 一、緑とやすらぎのある 美しいまちにしましょう。
- 一、高い文化と教養のある 豊かなまちにしましょう。
- 一、希望と働く喜びのある 活気あふれるまちにしましょう。

小牧市民憲章は、市民の道しるべとして、健康で明るい生活を送るため、また、市民一人ひとりの心構えや果たすべき役割を明確化し、心ふれあう豊かな社会を形成するため、小牧市制施行30周年を記念し、昭和60年5月15日に制定されました。

こども夢・チャレンジ No.1 都市宣言（要約）

市制施行60周年
.....

私たちは、こどもの夢への挑戦をまち全体で応援することで、こどもを中心に世代を越えて市民がつながり、支え合う、すべての市民が暮らしやすい、あたたかいまちになっていくと確信します。

そこで、私たち小牧市民は、

- 一、こどもの夢への挑戦を応援することで元気になるまち
- 一、世代を越えて市民のつながりが生まれるまち
- 一、支え合うことでさらに住みよくなっていくまち

このようなまちの実現に向け、小牧市を「こども夢・チャレンジNo.1都市」とすることを、ここに宣言します。

こども夢・チャレンジNo.1都市宣言は、小牧市の特徴である「子育て支援が充実している」姿を一層高め、「こどもを中心に世代を越えて市民がつながり、支え合う、すべての市民が暮らしやすい、あたたかいまち」を小牧市全体で目指し、市内外に発信していくため、小牧市制施行60周年を記念し、平成27年5月17日に宣言しました。

市長あいさつ

「尾張野の 四季の恵みが 実感できるまち」「環境都市こまき」の実現を目指して



本市は、尾張丘陵から濃尾平野に広がる地形と多様な水系、小牧山や東部に広がる丘陵など豊かで美しい自然に恵まれています。こうした恵まれた環境を将来の世代に引き継ぐため、平成15(2003)年3月に第一次となる「環境基本計画」の策定以降、令和2(2020)年3月の「第三次小牧市環境基本計画」の策定を経て市民・事業者・市の協働により地球温暖化対策や環境の保全に関する様々な施策を推進してきました。また、令和3(2021)年5月には尾張地域で初の「SDGs 未来都市」に選定され、同年6月には2050年までに温室効果ガス排出量の実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ」を表明するなど、持続可能な社会の実

現に向け各種施策に取り組んできました。

しかしながら、近年、地球を取り巻く環境は大きく変化してきており、温室効果ガスの排出による地球温暖化や異常気象の増加、森林の減少、プラスチックごみの海洋流出、環境破壊による生物種の減少など、環境問題が深刻化し、人類の生存が脅かされているような状況となっています。こうした状況下において、環境問題への取組は、「Think globally, Act locally（地球規模で考え、地域で行動する）」が重要であり、本市においても豊かで美しい自然を守り後世へ引き継ぐ必要があるため、「第三次小牧市環境基本計画」を現状に見合う内容に改定しました。

「第三次小牧市環境基本計画（改定版）」では、2030年の将来イメージを「脱炭素社会」、「資源循環」、「自然共生」、「安全・安心・快適な社会」、「人づくり・環境基盤の整備」の5つの分野ごとに描き、市民・事業者・市の協働のもと、2050年カーボンニュートラル及び環境像「尾張野の 四季の恵みが 実感できるまち」「環境都市こまき」の実現を目指しており、各種取組をより積極的に推進してまいります。つきましては、皆様方にもより一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

結びに、今回の計画の改定にあたり、ご尽力、ご協力を賜りました小牧市環境審議会委員の皆様をはじめ、環境についてのアンケート調査にご協力いただきました市民・事業者の皆様、ならびに関係各位に心から感謝申し上げます。

令和7年3月

小牧市長 山下 史守朗

目 次

第1章 計画の基本的事項	1
1 計画の目的	2
2 計画の位置付け	3
3 計画の期間	4
4 計画の対象分野	4
5 計画の推進主体	5
6 環境をめぐる社会の動き	6
7 計画改定に向けた視点	8
第2章 小牧市の環境を取り巻く状況	13
1 小牧市の状況	14
2 現行計画の進捗評価	22
第3章 目指す将来像	25
1 望ましい環境像	26
2 基本目標	27
第4章 目標達成に向けた施策・取組	33
1 環境施策・取組の体系	34
2 基本目標別施策及び取組	36
基本目標Ⅰ 脱炭素社会の実現	36
基本目標Ⅱ 資源循環型社会の実現	48
基本目標Ⅲ 自然共生社会の実現	56
基本目標Ⅳ 安全・安心・快適な社会の実現	76
基本目標Ⅴ 人づくり・環境基盤の整備	85
第5章 計画の進行管理	91
1 計画の推進体制	92
2 計画の進行管理	94
参考資料	95
1 小牧市環境基本条例	96
2 策定経過	101
3 小牧市環境審議会委員名簿	102
4 諮問	103
5 答申	104
6 小牧市の環境に関するアンケート調査結果の概要	105
7 二酸化炭素排出量の算定方法	114
8 用語解説	115